[様式 6]

転 学 奨 学 金 継 続 願

（同一学校種間の学校の異動）※旧編入学の1の扱いを含む

独立行政法人

日本学生支援機構理事長　殿

下記のとおり転学しましたので，引続き奨学金貸与の継続をお願いします。
また，卒業期が延びる場合には，返還総額が増すことを理解したうえで，独立行政法人日本学生支援機構学資金の貸与期間（終期）を下記のとおり延長することを願い出ます。
なお，返還誓約書（兼個人信用情報の取扱いに関する同意書）で確認し，誓約した内容に加えて，貸与期間（終期）の延長に係る一切の債務に関しても，確認書並びに返還誓約書（兼個人信用情報の取扱いに関する同意書）及び日本学生支援機構諸規程に定める取扱いに従うことを誓約します。

提出日 ※1	西暦 20　年　月　日	
生年月日	西暦　年　月　日　（満　歳）	
フリガナ		印
氏 名 ※2（自署）		

※本人氏名の押印欄は、「変更後の借用金額」を訂正する場合のみ必要です。

奨 学 生 番 号										
			0							

併用貸与の者はそれぞれの奨学生番号ごとに「転学奨学金継続願」を作成し提出が必要

	学校，学部・課程，学科・研究科，標準修業年限 ※3				学年・卒業予定期 ※4	転学年月日 ※5
転出校	学校名 国立大学法人京都大学	学部・課程	学科・研究科	標準修業年限	第　年次 当初の卒業予定期 （西暦）20　年　月	（西暦）20　年　月　日 まで在籍
転入校	学校名	学部・課程	学科・研究科	標準修業年限	第　年次 卒業予定期 （西暦）20　年　月	（西暦）20　年　月　日 より在籍
	学籍番号		全定通	□昼 □夜 □通信 ※昼夜開講は昼を選択	学部コード（学校記入）	

※ 当初の返還誓約書で誓約した借用金額より増額する方（卒業期延長など）は以下の項目も記入してください。（併給調整中の第一種奨学金を除く）

■ 貸与総額が増額する場合は記入（貸与期間（終期）の延長等）

変更後の借用金額（予定・総額） ※6								

円

※本願出に記載された変更後の借用金額が予定する借用金額を上回っている場合は，貸与月額及び貸与終期から算出される借用金額を正しい金額として取扱います。

■ 保証制度

※現在選択している保証制度にチェックしてください。機関保証加入者は，月額変更に伴い保証料月額が変更となります。

※7		
□人的保証（右欄を記入） ※印鑑登録証明書を添付	機構届出の 連帯保証人	私は，上記の貸与期間（終期）の延長等により貸与総額が増加することを承諾し，記載の奨学生番号によって本人が負担する一切の債務につき，奨学金の返還の完了まで本人と連帯して保証し，関係法令及び返還誓約書等にしたがって債務履行の責を負います。 〒 住 所　　電話番号 実印 （自署）　氏 名　　生年月日　年　月　日
	機構届出の 保証人	私は，上記の貸与期間（終期）の延長等により貸与総額が増加することを承諾し，記載の奨学生番号によって本人が負担する一切の債務につき，本人が返還すべき返還未済額の2分の1を保証し，関係法令及び返還誓約書等にしたがって債務履行の責を負います。 〒 住 所　　電話番号 実印 （自署）　氏 名　　生年月日　年　月　日
□機関保証	今後貸与を受ける奨学金の保証を，引き続き公益財団法人日本国際教育支援協会に委託しますので，保証料は貸与金額から独立行政法人日本学生支援機構が差し引いて同協会に支払うこととしてください。	

・機構届出の連帯保証人又は保証人が債務整理(破産等)中の場合は提出前に「連帯保証人・保証人等変更届」を併せて提出してください。

■親権者又は未成年後見人（本人が未成年者の場合のみ記入）

上記の者が，現在貸与を受けている奨学金について本申請を行うことに同意します。

※8（親権者又は未成年後見人）住所・氏名（自署）	〒 （TEL：　）	（親権者）住所・氏名（自署）	〒 （TEL：　）

本人が未成年者の場合には，親権者がそれぞれの欄に自署してください。親権者が連帯保証人の場合も，本人が未成年者であれば必ず自署してください。親権者とは，民法に定める親権者のことで，通常は両親です。両親がいる場合は，必ず二名とも記入してください。いずれかがいない場合は一人が記入し，余白に一人の旨を記入してください。未成年後見人がいる場合は，未成年後見人が自署してください。奨学金申込時の「親権者又は未成年後見人」から変更されている場合は，余白にその旨を記入してください。

■ 転出校記入欄

休学中（転出校で休学中の場合休学日を記入）	休学日：　年　月　日

上記のとおり，転学により本学から転出したことを証明します。

（転出校の証明）

20　年　月　日

学 校 名　国立大学法人京都大学

学 校 長　学長　湊　長博

返還誓約書機構提出（☑記入）	電話番号（担当者名）	学校番号	区分
□	075－753－2535 （　）	106002	

■転入校記入欄

（該当を☑で選択）

理工農系 ※私立学校のみ	□	休学中（転出校から引続き休学）	□	月額変更	□同封（様式２）	振込口座変更	□同封（様式４）

※転出校で奨学金が休止中であったものは、本願提出を以て奨学金を復活します。

上記のとおり，転学により本学に転入したことを証明し，本願出は適当と認めます。

（転入校の証明）

20　年　月　日

学 校 名

学 校 長

電話番号（担当者名）	学校番号	区分
－ （　）		

ご記入いただいた情報及びあなたの奨学金に関する情報は，機構の奨学金支給業務，奨学金貸与業務（返還業務を含む）及び在籍する学校での授業料等減免業務のために利用されます。この利用目的の適正な範囲内において，当該情報（奨学金の返還状況に関する情報を含む）が，学校，金融機関，文部科学省及び業務委託先に必要に応じて提供されますが，その他の目的には利用されません。機関保証加入者については，機構が保有する個人情報のうち保証管理に必要な情報が保証機関に提供されます。また，行政機関及び公益法人等から奨学金の重複受給の防止等のために照会があった場合は，適正な範囲内においてあなたの情報が提供されます。

異動・補導係	郵送必要	入力不可（※）

（24.4）